**⚠ 安全に関するご注意**

ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
取扱説明書は、すぐにご使用にならない場合でも設置工事完了後はお早めにお読みください。

**⚠ 警告**

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡、または重症を負うことが想定されます。
●工事はお買い上げいただいた販売窓口・専門業者へご依頼ください。

**⚠ 取り扱い注意**

取り扱いを誤った使用者が負傷する危険や物的損害の発生が想定されます。
●電力会社との契約が必要です。契約しないままお使いになると、電力供給約款違反になります。

■当カタログに掲載された製品の中で、品切れになるものもあります。販売店にお確かめのうえ、お選びください。■製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。商品の色調は印刷のため実物と異なる場合もありますのであらかじめご了承ください。■商品の保証内容に関しましては、販売店または製造元までお問い合わせください。■当カタログの太陽電池モジュールの電気特性表記の数値は、JIS C 8918で表記するAM1.5、放射照度1kW/㎡、モジュール温度25℃での値です。

Q CELLS


**[ ハンファQセルズジャパン株式会社 ]**

**本社** 〒108-0014 東京都港区芝4-10-1 ハンファビル
TEL:0120-322-001 FAX:03-5441-5922
EMAIL:q-cells-japan@hqj.co.jp WEB:www.q-cells.jp

**大阪支店** 〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町3-6-8 御堂筋ダイワビル8F
TEL:06-4963-8006 FAX:06-4963-8007

**名古屋支店** 〒451-6011 愛知県名古屋市西区牛島町6-1 名古屋ルーセントタワー11F
TEL:052-571-8851 FAX:052-571-8852

**福岡支店** 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1-6-16 西鉄博多駅前ビル8F
TEL:092-433-8310 FAX:092-433-8311

**仙台支店** 〒980-6119 宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AER(アエル)19F
TEL:022-217-6950 FAX:022-217-6951

**Hanwha Q CELLS GmbH** Sonnenallee 17-21 06766 Bitterfeld-Wolfen Germany
www.q-cells.com



製品の仕様は、予告なく変更になる場合があります。©ハンファQセルズジャパン Date: 06/2015


Q CELLS FOR ENERGY BUSINESS

# Qセルズ
# 産業用太陽光発電システム

## ドイツ生まれの高品質・高発電量をみなさまに

Q CELLS
Engineered in Germany

CONTENTS


ドイツ生まれの高品質 04

違いは実発電量の多さ 06

あらゆるニーズに応える太陽光発電 08

国内最高レベルの保証体制 10

Q.PRO-G4.1 11

システムラインナップ 12

Qセルズ施工事例 14


# 世界が認めた太陽光発電システム、Qセルズ

低照度での発電効率と製品クオリティに、高い評価を受けているQセルズ。
ヨーロッパをはじめ世界で認められた品質をそなえ、国内最高レベルの保証体制を整備。
さまざまなニーズに対応して、太陽光発電によるエネルギーを有効に活用できます。

## ドイツ生まれの高品質

環境への意識が高いヨーロッパ。ここで、数々の先進的な工業製品を
産み出してきたドイツのエンジニアリング。良いものを作り、長く使うという、
「質実剛健」「マイスターシップ」文化から生まれたQセルズの製品は、
高品質に加えて、長期間に渡る安心感も一緒にご提供いたします。

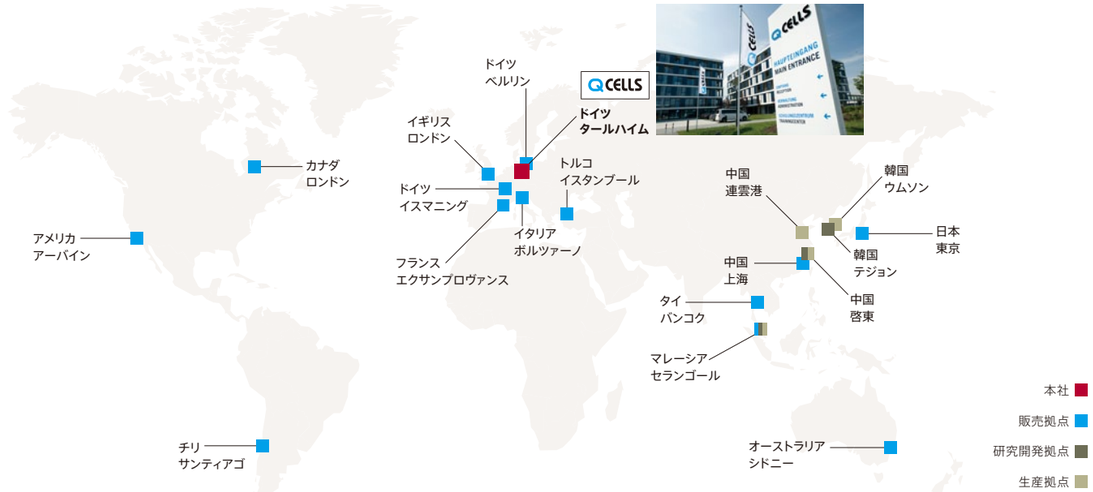
## 違いは実発電量の多さ

日射量の少ないドイツ生まれ。
Qセルズは特に「曇りの日発電量」に、大きなアドバンテージを備えています。
日照時間の少ない曇りの日や秋や冬、東西向きでも、高い実発電量を発揮。
その実発電量の違いをぜひお確かめください。

## 国内最高レベルの保証体制

Qセルズの出力保証は、25年の長期に渡るリニアワランティを採用。
導入から25年目まで購入当初の80％以上の出力量をお約束します。
また、設備容量50kW未満のシステム機器は、10年の長期保証と
15年の延長保証（有償）で大きな安心を実現。
さらに、損害補償制度では、10年の災害補償と1年の日照補償を用意しています。

# ドイツから世界へ展開する
# グローバルブランド、Qセルズ







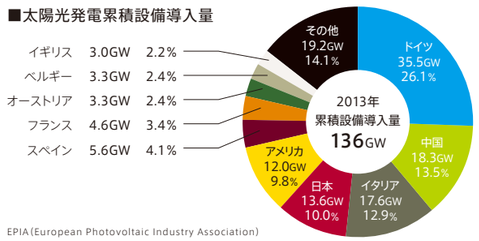
## 太陽電池モジュールやシステムで世界をリードするQセルズ

環境先進国ドイツで生まれ、太陽光発電システムの最先端テクノロジーで世界トップクラスに立つQセルズ。セルの生産量において、2007, 2008年には世界一位を、2006年と2014年前半にはヨーロッパで1位を獲得しています。2012年からは韓国の大手企業グループ、ハンファの一員として、その高品質に加えて安定した財政基盤とグローバルネットワークで世界に展開しています。

## 太陽光発電量No.1のドイツ

世界屈指の太陽光発電先進国であるドイツ。
環境への意識の高さに加え、良いものを作り、より長く使うというドイツ文化が、Qセルズ製品に引き継がれています。

■太陽光発電累積設備導入量




EPIA(European Photovoltaic Industry Association)

## Qセルズの歩み

# 革新を続ける技術と品質
# それを裏付ける、受賞歴と品質管理プログラム

## 第3者機関から持続的に認定される品質の良さ

Qセルズは、太陽電池メーカーとして数多くの賞を受賞。それは、製品の品質やサービスが認められた信頼の証です。長年にわたり世界トップクラスの品質と生産量を維持するとともに、さらなる品質向上と技術開発に取り組んでいます。

●2007年度　太陽電池生産量　世界第一位
●2008年度　太陽電池生産量　世界第一位
●2009年度　大規模発電　世界第一位
●太陽電池生産量　6年連続　欧州第一位

※出所：PVニュース、産業タイムズ社データを基に作成

ヨーロッパの施工企業を対象とした満足度調査で2年連続"TOP PV BRAND"に選定(EuPD RESEARCH社調べ)

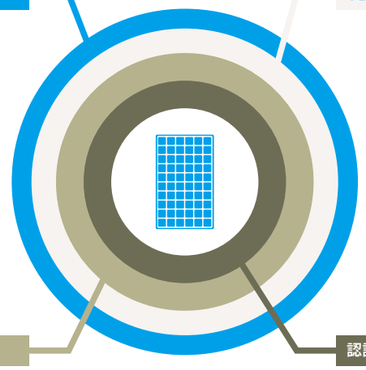
2年連続"最優秀多結晶太陽電池モジュール"を獲得(Photonによる実発電量テスト)

## クオリティの理由は、妥協のない品質管理プログラム

1893年に設立された、ドイツ最大の電気・電子技術協会、VDE。VDEと全く同じ品質試験プログラムを、2011年からすべての生産ラインに導入。IEC(国際電気標準会議)の基準よりも厳しい信頼性テストを実施し、さらに生産工程でもこのプログラムに従い、継続的に厳格な品質検査を行っています。

### Qセルズ品質管理プログラム

高品質を実現する3つの品質管理プログラム。
- Presence on-site
  ドイツQMエンジニアが生産現場にて常駐・監督。
- Q.Sampling(品質サンプリング)
  モジュール生産現場でサンプリングテストを実施。
- Q.Monitoring(品質モニタリング)
  モジュールをランダムに検査。



### VDE 品質テスト

第3者機関から認定された高品質。
すべての生産ラインには
VDE Quality Programを導入。
VDEの厳しい信頼性テストを実施しています。

VDE Quality Tested
✓ high reliability
✓ low degradation
✓ frequent product surveillance
ID. 40042038

### Qセルズトリプルプロテクション

●3つの項目において、独自の品質管理
「発電量を安全に獲得できる品質!」

**アンチPIDテクノロジー**
PID現象を起こさないセル・モジュール設計

**ホットスポットプロテクト**
全てのセルを検査し、ホットスポット現象を未然に防止

**トレーサビリティ(TRA.Q™)**
セル1枚ごとに独自の2次元コードを搭載して履歴管理

### 認証 (IEC, UL, MCSなど)

品質を証明するさまざまな機関の認証を取得。
- IEC 61215/61730(VDE認証)
- Fire Test UL 790
- Salt Fog Test ●NH3 Test
- Noxious Gas Test
- Reaction to fire(DIN EN 13501)
- PID-Conductive Foil Test

# 違いは、曇りの日の発電力
# その発電量の高さを、Qセルズで実感

## 北緯51° のドイツ・ライプチヒ。そこで育ったからこそ実現できた高性能と優れた低照度発電特性

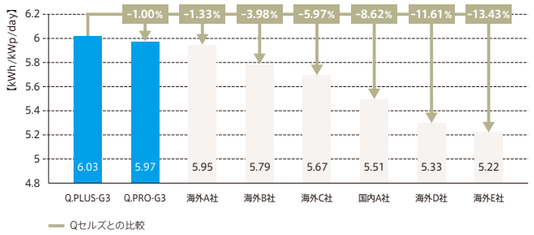
日本の札幌よりも高緯度で照度の低いドイツ・ライプチヒで研究開発され、ヨーロッパでの高い普及率を誇るQセルズの太陽電池モジュール。照度の低い季節（秋～冬）や曇りの日、朝夕、西向き・東向きの設置環境においてもその力を存分に発揮します。優れた発電特性で、太陽の力を最大限に活かしながら、国内販売メーカーの中でも最高レベルの発電量を実現します。

## オーストラリア・アリススプリングスの実発電量テストで高い発電量を記録

オーストラリア中央部のアリススプリングス砂漠において、デザート・ナレッジ・オーストラリア・ソーラーセンター（DKASC）が、太陽電池モジュールの実発電テストを実施しました。-7℃から45℃という過酷な条件下で、19社/34種類の太陽光発電システムがテストされ、ここでQセルズは、同条件のシステム22種類中、トップクラスの実発電量を記録しました。

＜参考 www.dkasolarcentre.com.au＞

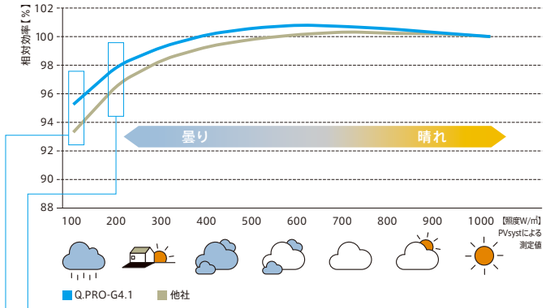
■1kWあたり日間発電量の平均値比較（2014.7～2014.12）



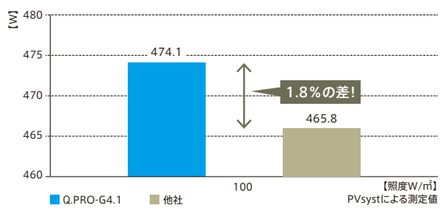

## 低照度でも高い発電効率

太陽電池モジュールは、天気のいい時（照度が高い時）によく発電し、曇りや朝夕など、照度が低くなると発電力も下がります。Qセルズなら、照度が低い時にも他のメーカーに比べて発電力は下がりません。そのため、低照度の時にも高い発電効率を維持し、刻々と変化する太陽の光に合わせて安定して発電し続けます。天気のいい日はもちろん、曇りの日や日射しの弱い季節にも多く発電できて、よりたくさんの電力を提供します。

曇りの日や秋冬も国内販売メーカー中最高レベルの発電力を実現。

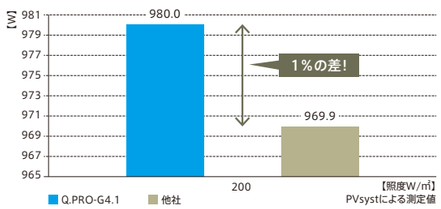



■低照度時の太陽光発電システムの出力量（100W/㎡の時）




※5kWシステムの場合　※PVsystシミュレーションを基に計算

■低照度時の太陽光発電システムの出力量（200W/㎡の時）



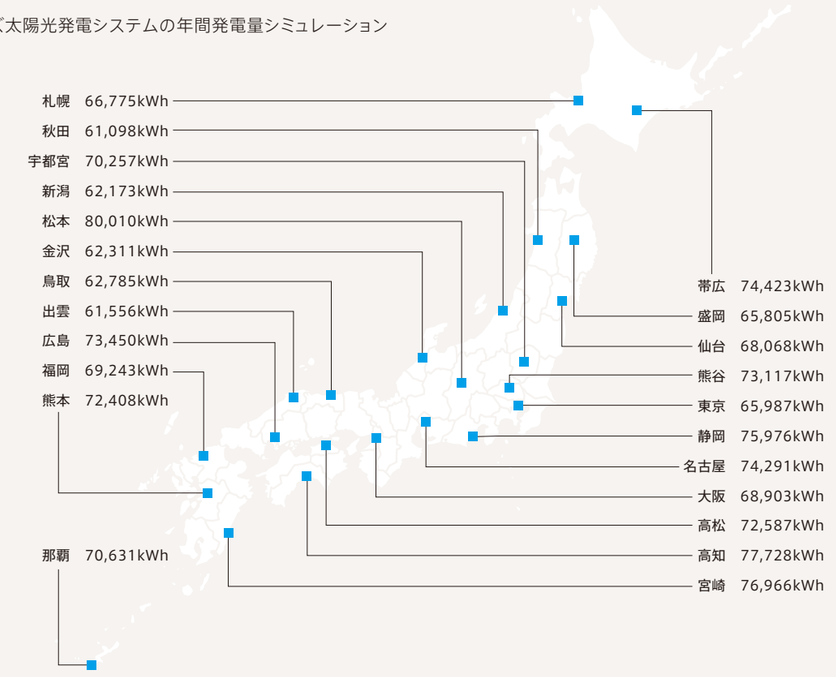

※5kWシステムの場合　※PVsystシミュレーションを基に計算

※相対効率とは：日射量1000W/㎡における出力を基準に、各日射量における理論的な出力値に対する実際の出力値の比率。　※本グラフはPVsystによる測定値であり、実際の天候・設置状況などにより実発電量とは異なる場合があります。

## 使って実感できる高い発電量。それはヨーロッパで評価を得た実力

雨や曇りが多い日本の天気でも、低照度における発電性能が高いQセルズなら、充分な発電量を発揮。それが、年間を通じた発電シミュレーションにおいても、極めて高い発電量につながっています。高緯度に位置するドイツで開発されたQセルズならではの性能です。

■Qセルズ太陽光発電システムの年間発電量シミュレーション




●各都市での年間予測発電量は＜Q.PRO-G4.1 260/56.16kWシステム（公称最大出力260W216枚）/真南/30度＞で設置の場合　●公称最大出力は、JIS規格に基づいて算出された太陽電池モジュールの出力です。（JIS標準試験条件：AM1.5,日射強度1kW/㎡,モジュール温度25℃）　●気象データはNEDOの全国日射関連データ（1981～2009年の29年間の観測値）の日射データを使用しています。　●太陽電池モジュールの温度損失はJPEAの自主ルールに基づいています。　12～3月：10%、4～5月：15%、6～9月：20%、10～11月：15%　●実使用時の出力（発電電力）は、日射しの強さ、設置条件（方位・角度・周辺環境）、地域差、及び温度条件により異なります。発電電力は最大でも太陽電池容量の70～80%程度になります。　●本シミュレーション結果は実際の設置時の発電量を保証するものではありません。あくまでも目安として利用ください。　●降雪による影響は考慮しておりません。

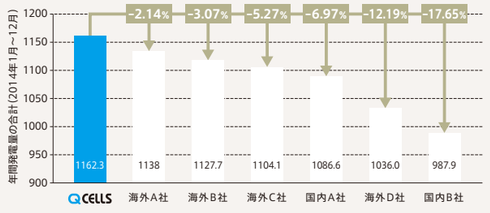
Photon YIELD MEASUREMENT MOD. 27888 photon.info/laboratory

**BEST POLYCRYSTALLINE SOLAR MODULE 2014**

### Photonテスト2014における最優秀多結晶モジュール

フォトン（Photon）誌は、太陽光発電業界における大手国際出版社です。太陽光発電に関する最新情報を、ドイツ語、英語、スペイン語、イタリア語、フランス語、中国語で、毎月出版しています。その研究所で、174種類の太陽電池モジュールを集めて野外設置時の発電状況についてテストが行われました。ここでQセルズは、2013年に続き2014年も、多結晶モジュールの中でトップの実発電量を発揮（全体モジュールの中で6位）。その品質と性能が高く評価されました。

■主要太陽電池モジュールメーカーの年間発電量比較（2014）




PHOTON誌実発電量測定テスト（2015年5月調べ）

# さまざまなお客様のニーズに対応
# 太陽光発電システムの可能性を広げる、Qセルズ

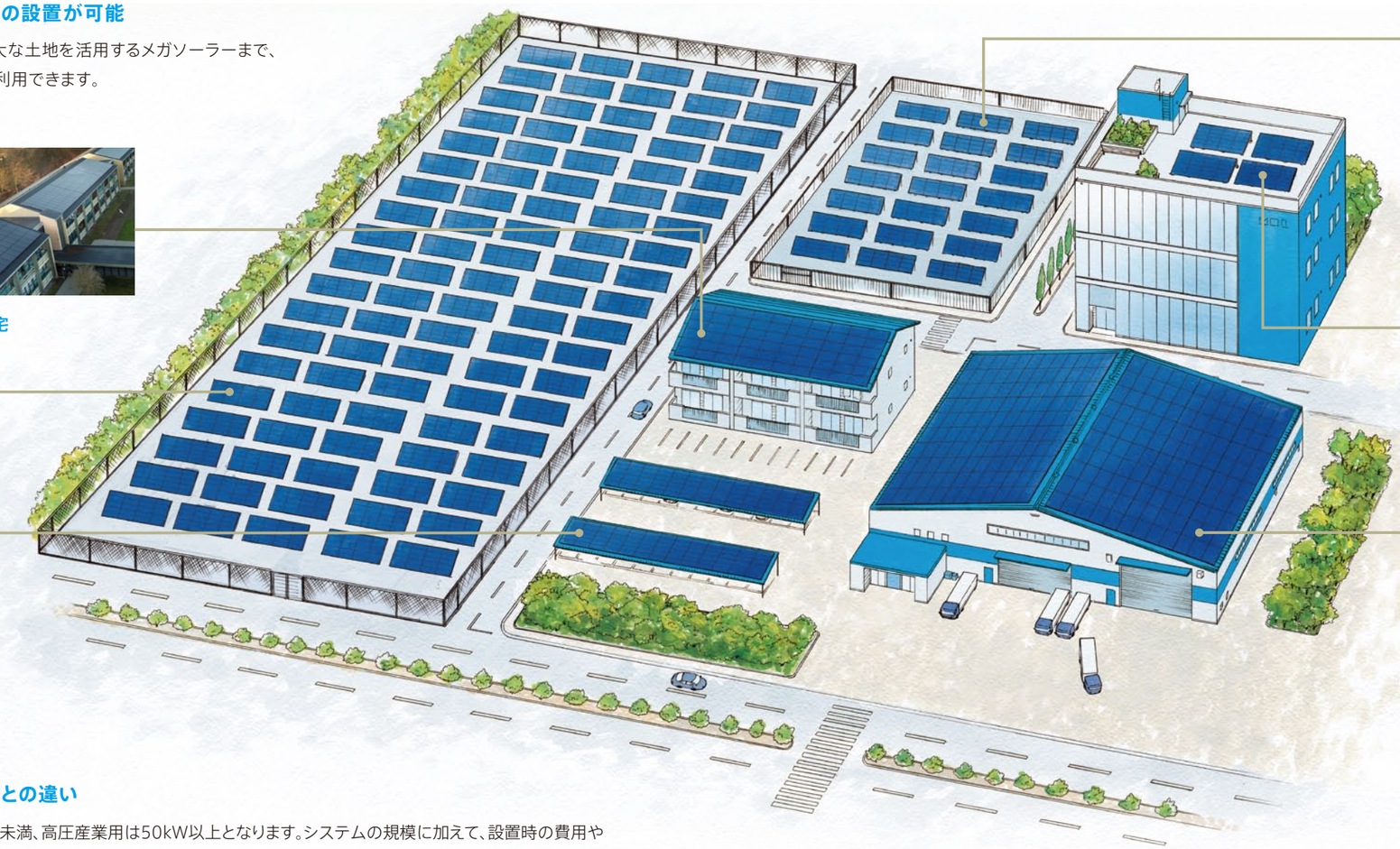
## 太陽光発電システムは、さまざまな場所への設置が可能

屋根だけにとどまらず、駐車場、遊休地、そして広大な土地を活用するメガソーラーまで、
さまざまなスペースに設置が可能。太陽光発電を利用できます。

1 メガソーラー

2 集合住宅

3 駐車場の折板屋根



4 野立て

5 建物の陸屋根

6 倉庫の折板屋根

※本設置図はイメージです。
※本設置図に該当する場合でも、現場の形状、状態などにより設置ができない場合があります。
詳細は当社またはお求めの販売店にお問い合わせください。

## 低圧産業用システムと高圧産業用システムとの違い

太陽光発電システムの容量は、低圧産業用が50kW未満、高圧産業用は50kW以上となります。システムの規模に加えて、設置時の費用や手続き等も異なり、低圧産業用は小スペース向け、高圧産業用はより大規模な施設向けと言えます。

**■50kW未満と50kW以上の手続きの違い**

| 設備容量 | 太陽光発電部分の工事計画 | 需要家 | 主任技術者 | 保安規定 | 届出先 | 太陽光発電の連系契約 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 低圧連系 | 50kW未満 | 住宅・商店 | 不要 | 不要 | 不要 | 低圧連系<br>単相3線・三相3線 |
| 高圧連系 | 50kW以上<br>500kW未満 | 小規模工場・ビル | 外部委託承認 | 届出 | 経済産業省<br>産業保安監督部 | 高圧連系<br>三相３線 |
| | 500kW以上<br>1000kW未満 | | | | | |
| | 1000kW以上<br>2000kW未満 | | | | | |
| 特別高圧連系 | 2000kW以上 | 大規模工場 | 選任 | 届出 | 経済産業省<br>産業保安監督部 | 特別高圧連系<br>三相3線・中性点接地 |

JPEA（太陽光発電協会）の資料を引用

### 産業用太陽光発電システムのメリット

**環境保護意識も高まるクリーンで枯渇しないエネルギー**
太陽光という無限のエネルギーを活用。$CO_2$（二酸化炭素）や、SOx（硫黄酸化物）、NOx（窒素酸化物）の発生がなく、環境保護意識も高めます。

**設置場所を選ばず※メンテナンスも簡単**
設置場所の広さに合わせて規模を決めることができ、場所を選びません。
また、構造がシンプルなので、ほかの発電システムに比べてメンテナンスも簡単です。
※当社設置基準により、設置できない場合があります。

**経済効果が期待できて税制面での優遇もあります**
再生可能エネルギー特別措置法により、発電した電気の全量を売ることも可能です。
また、環境保全に関わる法制度や税制面・助成制度などの優遇措置もあります。

**災害時などに非常電源を確保できます**
災害・計画停電などで停電が起こった場合も、太陽光が発電している分の
電力を使用できます。また、蓄電池を利用すれば夜の停電でも電力を確保できます。

### 固定価格買取制度の案内

太陽光発電システムから発電した電気を、一定期間その地域の電力会社に一定価格で売電することができます。詳細は、経済産業省資源エネルギー庁のウェブサイトをご参照ください。
http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saiene/kaitori/index.html

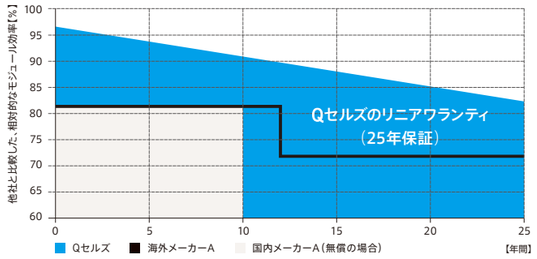
# 国内最高レベルの「保証」と「補償」
# 日本の使用条件に配慮した安心の体制

## 出力保証制度

Qセルズだからできる25年の長期出力保証(リニアワランティ)。
長期にわたって高いメリットを発揮します。

Qセルズのモジュールは25年の長期出力保証。他の日本メーカー製品は、公称最大出力※の90%以上を保証していますが、Qセルズのモジュールでは、初年度は97%を保証。2年目以降は毎年0.6%の出力低下を下限に出力を保証いたします。出力保証を1年単位で区切っている他のメーカーと比較しても、Qセルズは高い出力保証を実現しています。

※JIS C 8918に示された出力下限値:公称最大出力の90%




| 比較対象 | 保証形態 | 保証期間 | 保証範囲 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 10年経過 | 15年経過 | 25年経過 |
| Qセルズ | リニアワランティ | 25年(無償) | 91.6% | 88.6% | 82.6% |
| 国内メーカーA | 階段式 | 10年(無償)<br>15年(有償) | 81% | 76.5% | 保証期間外 |
| 海外メーカーA | 階段式 | 25年(無償) | 81% | 72% | |

2015年4月現在、ハンファQセルズジャパン調べ

## システム保証制度

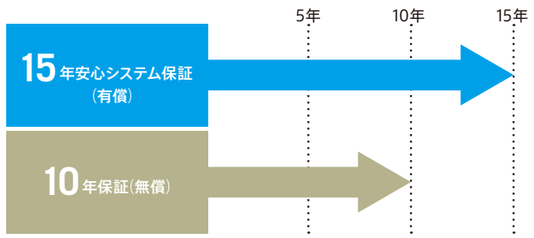
Qセルズは無償で10年の長期システム保証付き。さらに15年安心システム保証(有償)で、
お客様の太陽光発電システムを長期にわたって安心してご使用いただけます。

＜対象＞　設備容量50kW未満の太陽光発電システム、
Qセルズの太陽電池モジュール、
システム機器(パワーコンディショナ、接続箱、架台等)

＜保証内容＞ 太陽電池モジュール及びシステム機器※1(パワーコンディショナ、
接続箱、架台など)を、連系日から15年間(有償※2)

※1 一部機器(表示ユニット、通信ユニットなど)は連系日から1年となります。
※2 無償の場合、システム保証期間は10年です。

＜モジュールのみご購入の場合＞
12年の製品保証が適用されます。
システム保証制度(10年無償/15年有償)は対象外です。



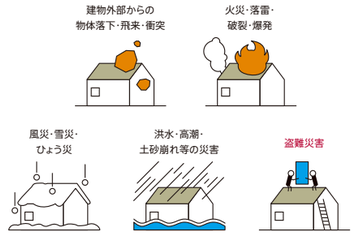

## 損害補償制度

太陽光発電システムを新規に導入されたお客様を対象に、災害による損害を補償。
さらに、日照補償制度も設定しています。　※モジュールのみご購入の場合は、損害補償制度の対象外です。

＜災害補償制度＞ さまざまな損害に起因する事故で生じた損害を10年間にわたり補償※。

**補償される機器**:設備容量50kW未満の太陽光発電システム、Qセルズの太陽電池モジュール、
システム機器(パワーコンディショナ、接続箱、架台等)
**補償期間**:連系日より10年
**補償対象**:人工災害:火災・破裂・爆発・盗難・建物外部からの物体の衝突、落下、飛来など
自然災害:落雷・風災・雪災・雹災・竜巻・水災など
**補償対象外**:地震、噴火、津波、虫害、ねずみ食い、設置・修理時の過失による事故など

※補償額には上限があります。販売店までお問い合わせください。




＜日照補償制度＞ 発電量が大幅に低下した場合、日照補償制度を適用。

**補償期間**:1年間
**補償額**:1年間あたりの最大補償額は50,000円(保証額3,000円以下は免責となります。)

※日照補償の開始日、期間、計算方法につきまして、詳細は販売店へお問い合わせください。

出力保証制度、システム保証制度(10年無償/15年有償)、製品保証、損害補償制度はお申し込みが必要です。損害補償制度は太陽光発電システムの設置容量によりお申込方法が異なります。販売店までお問い合わせください。



高い信頼性の頑丈薄型モジュール

# Q.PRO-G4.1 260-265

世界的に普及している多結晶モジュールの中で、最高峰レベルの高い発電量。
低圧産業からメガソーラーまで、幅広い用途で高いコストパフォーマンスと採算性を実現。
優れた発電力、信頼性と耐久性、手軽に設置できるスマートなデザインで、さまざまなニーズに応えます。

＜次の用途に最適です＞
- 商業施設や工業施設の屋根
- 大型発電所などの地上設置

## あらゆるニーズに応える性能と信頼性

**持続する高性能**
- 耐PIDテクノロジー(APT)※、ホットスポットプロテクト、
トレーサブルクオリティTra.Q™搭載により、長期間品質を維持
- 厳しいVDE品質保証テストをクリアし、長期に渡って安定した発電を実現

**全天候対応型テクノロジー**
- 新設計セルで出力アップ。優れた低照度特性と温度特性で高い発電量を実現

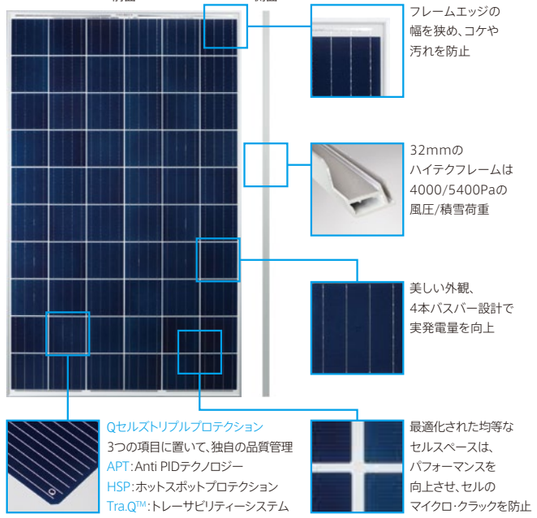
**安全な電気設計**
- 防水型放熱機能付端子箱と溶接ケーブルで、熱による発電ロスを低減し短絡を防止

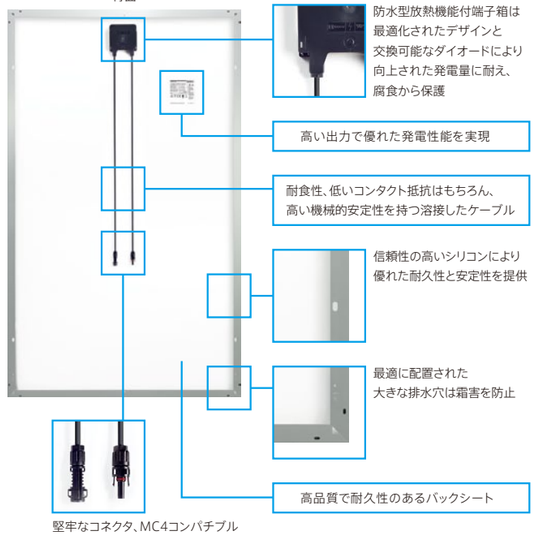
**超軽量高品質フレーム**
- ハイテク合金のスリムなフレームで、軽量18.8kgと、4000Paの風圧荷重を両立

**国内最高クラスの保証制度**
- 25年のリニアワランティで国内最高クラスの出力保証を提供

※APTテスト条件:表面を誘伝導性金属箔で覆ったモジュールのセルに、25℃で16時間、−1000Vを印加

## 高い信頼性をすみずみまで追求したQ.PRO-G4.1




当カタログに掲載された製品について納品に時間を要する場合がございます。詳細は販売店にお確かめください。

# システムラインナップ

## 太陽電池モジュール

| 型番 | Q.PRO-G4.1 | |
|---|---|---|
| 公称最大出力(+5/-0W)(Pm) | 260W | 265W |
| 公称短絡電流(Isc) | 9.15A | 9.23A |
| 公称開放電圧(Voc) | 37.77V | 38.01V |
| 公称最大出力動作電流(Ipm) | 8.53A | 8.62A |
| 公称最大出力動作電圧(Vpm) | 30.46V | 30.75V |
| モジュール変換効率(%)※1 | 15.6% | 15.9% |
| 真性変換効率(%)※2 | 17.8% | 18.1% |
| セル数 | 6×10　多結晶太陽電池セル | |
| 寸法(横×高さ×奥行) | 1670mm×1000mm×32mm | |
| 質量 | 18.8kg | |
| 風圧/積雪荷重 | 4000/5400Pa | |
| メーカー希望小売価格(税抜) | ￥156,000 | ￥159,000 |

Q.PRO-G4.1

標準テスト条件(STC:1000W/㎡、25℃、AM 1.5Gスペクトル)での性能[STCの出力誤差:±3%(Pm);±10%(Isc、Voc、Ipm、Vpm)]　※1 モジュール変換効率(%)＝公称最大出力(W)÷(モジュール外形寸法(㎡)×放射照度(W/㎡))×100
※2 真性変換効率(%)＝公称最大出力(W)÷(モジュールのアパーチャ面積(㎡)×放射照度(W/㎡))×100　モジュールのアパーチャ面積は1枚のセル全面積×1モジュールのセル枚数としています。(セルの全面積は非発電部分も含みます。)

## 屋外設置型パワーコンディショナ

| 型番 | | HQJP-M55-A1(出力制御対応) |
|---|---|---|
| 直流入力 | 定格入力電圧 | DC330V |
| | 運転可能電圧範囲 | DC70～450V |
| 内蔵接続箱機能 | | 4回路 |
| 交流出力 | 定格容量 | 5.5kW |
| | 電力変換効率 | 95.5%(JIS C8961に準拠) |
| 絶縁方式 | | トランスレス方式 |
| 電気方式 | 連系運転時 | 単相2線式(単相3線式配電線に接続) |
| | 自立運転時 | 単相2線式 |
| 自立運転時の定格容量 | | 1.5kVA |
| 使用周囲温度 | | -20～+50℃(氷結なきこと) |
| 寸法(横×高さ×奥行) | | 735mm×431mm×214mm |
| 質量 | | 約33kg |
| メーカー希望小売価格(税抜) | | ￥430,000 |

出力制御対応※

HQJP-M55-A1

※すべての電力会社管内で使用できます。

## カラーモニターセット

| 型番 | HQJP-MTST-A1(全量買取) | | |
|---|---|---|---|
| カラーモニター HQJP-MC-A1 | | 送信ユニット HQJP-MTU-A1 | |
| 表示画面 | 7インチワイドカラー液晶ディスプレイ(タッチパネル) | データ通信方式 | 有線(パワーコンディショナ⇔送信ユニット) |
| 表示 | 発電、日付・時刻、環境貢献度、売電量金額換算(概算)、比較グラフ(今年/前年)など | | 有/無線(送信ユニット⇔カラーモニター) |
| | | パワーコンディショナ接続台数 | 最大10台 |
| 電源 | AC100V(専用ACアダプタ使用) | 定格入力電圧 | 単相3線 100/200V |
| 消費電力 | 7W以下 | 消費電力 | 6W以下 |
| 寸法(横×高さ×奥行) | 194mm×120mm×31mm | 寸法(横×高さ×奥行) | 120mm×270mm×60mm |
| 質量 | 約500g | 質量 | 約700g |
| 設置方式 | 据え置き、壁面設置 | 設置方式 | 壁固定(屋内のみ) |
| メーカー希望小売価格 | オープン価格 | | |

※HQJP-MTST-A1は、屋外設置型パワーコンディショナHQJP-M55-A1とのみ組み合わせができます。

全量買取　出力制御対応※

HQJP-MC-A1



HQJP-MTU-A1

※すべての電力会社管内で使用できます。

### 「出力制御ルール」の見直しが実施されています

2015年1月より電力買取に関するルールが見直されました。経済産業省の省令改正により、電力会社が発電出力を遠隔操作で制御できる機器の設置が義務付けられました。このルールが適用となる電力会社に接続する場合は、出力制御対応の製品を導入する必要があります。

■電力会社の出力制御ルールの適用関係(低圧50kW未満の場合、2015年4月1日現在)

| 東京電力 | 中部電力 | 関西電力 | 北海道電力 | 東北電力 | 北陸電力 | 中国電力 | 四国電力 | 九州電力 | 沖縄電力 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 出力制御の適用外 | | | 出力制御適用<br>出力制御対応のパワーコンディショナと表示器(表示ユニット・計測ユニット)が必要 | | | | | | |

●2015年1月26日施行、再生可能エネルギー特別措置法施行規則の一部を改正する省令と関連告示。詳しくは経済産業省資源エネルギー庁のホームページをご確認ください。http://www.enecho.meti.go.jp/
●電力会社によって出力制御ルールが異なります。今後の各電力会社の対応は変更される場合があります。詳しくは各電力会社にお問い合わせください。

## 屋内設置型パワーコンディショナ

| 型番 | | KP30K2-HQ-A(出力制御対応) | KP40K2-HQ-A(出力制御対応) | KP55K2-HQ-A(出力制御対応) |
|---|---|---|---|---|
| 直流入力 | 定格入力電圧 | DC250V | | |
| | 運転可能電圧範囲 | DC60～385V | | |
| 交流出力 | 定格容量 | 3.0kW | 4.0kW | 5.5kW |
| | 電力変換効率 | 95%(JIS C8961に準拠) | | |
| 絶縁方式 | | トランスレス方式 | | |
| 電気方式 | 連系運転時 | 単相2線式(単相3線式配電線に接続) | | |
| | 自立運転時 | 単相2線式 | | |
| 自立運転時の定格容量 | | 1.5kVA | | |
| 使用周囲温度 | | -10～+40℃(氷結なきこと) | | |
| 寸法(横×高さ×奥行) | | 460mm×280mm×131mm | | 550mm×280mm×161mm |
| 質量 | | 約13.5kg | | 約18kg |
| メーカー希望小売価格(税抜) | | ￥246,000 | ￥330,000 | ￥480,000 |

出力制御対応※

KP30K2-HQ-A　KP40K2-HQ-A

KP55K2-HQ-A

※すべての電力会社管内で使用できます。

## 屋外設置型マルチストリングスパワーコンディショナ

| 型番 | | KP48R-J3-HQ-A(出力制御対応) | KP59R-J4-HQ-A(出力制御対応) |
|---|---|---|---|
| 直流入力 | 定格入力電圧 | DC250V | |
| | 運転可能電圧範囲 | DC50～450V | |
| | 内蔵接続箱機能 | 3回路 | 4回路 |
| 交流出力 | 定格容量 | 4.8kW | 5.9kW |
| | 電力変換効率 | 95.5%(JIS C8961に準拠、接続箱機能を含む) | |
| 絶縁方式 | | トランスレス方式 | |
| 電気方式 | 連系運転時 | 単相2線式(単相3線式配電線に接続) | |
| | 自立運転時 | 単相2線式 | |
| 自立運転時の定格容量 | | 1.5kVA | |
| 使用周囲温度 | | -20～+45℃(氷結なきこと) | |
| 寸法(横×高さ×奥行) | | 650mm×429mm×210mm | |
| 質量 | | 約33kg | |
| メーカー希望小売価格(税抜) | | ￥390,000 | ￥410,000 |

出力制御対応※

KP48R-J3-HQ-A　KP59R-J4-HQ-A

※すべての電力会社管内で使用できます。

## 屋外設置型パワーコンディショナ

| 型番 | | KP44M-J4-HQ-A(出力制御対応) | KP55M-J4-HQ-A(出力制御対応) |
|---|---|---|---|
| 直流入力 | 定格入力電圧 | DC250V | |
| | 運転可能電圧範囲 | DC60～400V | |
| 内蔵接続箱機能 | | 4回路 | |
| 交流出力 | 定格容量 | 3.0kW | 4.0kW |
| | 電力変換効率 | 95%(JIS C8961に準拠) | 94.5%(JIS C8961に準拠) |
| 絶縁方式 | | トランスレス方式 | |
| 電気方式 | 連系運転時 | 単相2線式(単相3線式配電線に接続) | |
| | 自立運転時 | 単相2線式 | |
| 自立運転時の定格容量 | | 1.5kVA | |
| 使用周囲温度 | | -20～+45℃(氷結なきこと) | |
| 寸法(横×高さ×奥行) | | 720mm×400mm×220mm | |
| 質量 | | 約36kg | |
| メーカー希望小売価格(税抜) | | ￥450,000 | ￥560,000 |

出力制御対応※

KP44M-J4-HQ　KP55M-J4-HQ

※すべての電力会社管内で使用できます。

## 昇圧ユニット

| 型番 | | KP-ST3-1 |
|---|---|---|
| 回路数 | | 1 |
| 直流入力 | 最大入力電圧 | DC350V |
| | 入力電圧範囲 | DC40～320V |
| | 最大入力電流 | 9A |
| 直流出力 | 最大出力電力 | 1150W |
| 変換効率 | | 97%(200V入力　250V出力　500W出力時) |
| 制御方式 | 運転制御 | 自動昇圧 |
| 寸法(横×高さ×奥行) | | 180mm×300mm×124mm |
| 質量 | | 約4.2kg |
| 設置場所 | | 屋内/屋外 |
| メーカー希望小売価格(税抜) | | ￥50,000 |

KP-ST3-1

## 接続箱

| 型番 | KTN-CBS4C-R |
|---|---|
| 定格電圧 | 300V |
| 最大入力電圧 | 450V |
| 分岐回路数 | 最大4回路 |
| 寸法(横×高さ×奥行) | 220mm×290mm×115mm |
| 質量 | 1.8kg |
| 設置場所 | 屋内/屋外 |
| メーカー希望小売価格(税抜) | ￥25,000 |

KTN-CBS4C-R



当カタログに掲載された製品について納品に時間を要する場合がございます。詳細は販売店にお確かめください。

当カタログに掲載された製品について納品に時間を要する場合がございます。詳細は販売店にお確かめください。

# 設置事例

海外で日本で、あらゆるフィールドに太陽光発電を広げるQセルズ。

## 海外大型産業用太陽光発電システム

ドイツ　設置容量：91MW

カナダ　設置容量：66.2MW

イングランド　設置容量：24.8MW

## 国内大型産業用太陽光発電システム

日本・大分県　設置容量：24MW

日本・秋田県　設置容量：2.2MW

日本・宮崎県　設置容量：2.1MW

## 低圧産業用太陽光発電システム

**＜お客様の声＞**
**太陽光発電システムの販売会社が選んだ、Qセルズ。**

静岡県牧之原市 E社様

●設置モジュール：Q.PRO-G3 255×192枚 ●設置容量：48.96kw
●設置年：2014年10月 ●屋根の種類：野立て

太陽光発電システムの企画・販売・施工を行う株式会社E社様は、自社の遊休地活用案件として「Qセルズ」を選択されました。『販売会社経営の私が自ら「Qセルズ」を選んだのは、やはり世界における実績と発電量への信頼です。また、他メーカーに比べて実発電量が多く、約10%増しの発電量により、現状では月平均20～30万円の収入を得ています。』

＜野立て・遊休地 など＞

日本・大分県　設置容量：50kW

日本・千葉県　設置容量：33kW

＜折板屋根・倉庫・工場屋根 など＞

日本・愛知県　設置容量：34.56kW

日本・愛知県　設置容量：21kW

＜陸屋根・集合住宅 など＞

日本・神奈川県　設置容量：17kW

日本・東京都　設置容量：11kW